ライス・センターが完成

産米の品質改良に一役

臼井地区（下八枚・中山）部落に

さる十日、白根市で初めてのライス・センターが臼井地区に完成しました。

このライス・センター事業は、「日本一うまい米づくり」県民運動の重点事項である乾燥をよくすることをねらいとして行なわれるものです。

労働力節減に一役

このたび臼井農業協同組合が事業主体として完成した臼井地区の中山部落と下八枚部落のライス・センターは、国の補助事業として、県内八カ所指定のうちの二カ所で、ことしの秋の収穫期から、モミの直脱穀生乾燥ができます。

それによって収穫調整作業の過程は機械化の一貫作業が進められることになり、労働力の節減に一役買うわけ。

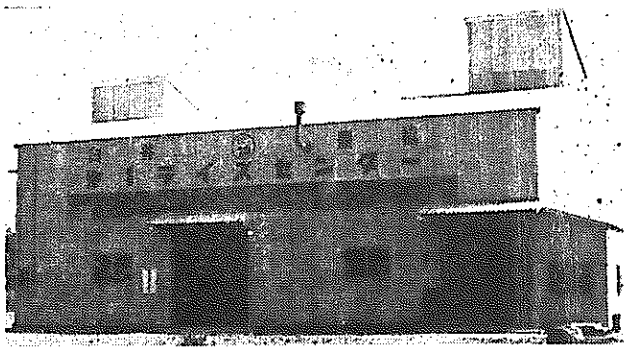
一方、稲作経営の合理化と生産費の低下をはかりながら米の銘柄統一と、品質の向上にも役立ち、農家経済の安定向上をも期待しようというもので、今秋の運転開始がまたれています。

一時間に二十俵乾燥

この施設に要した経費は、第一センター（下八枚）は千百七十万八千百三十円、第二センター（中山）は八百九十三万七百三十円で、合計二千六十三万八千八百六十円です。

この資金は、国、県補助金として九百八十四万四千円、市の奨励助成金は、九十万円、農業近代化資金借り入れ七百八十七万円、受益者直接負担金百九十二万四千四百四十円となっています。

この施設は、生モミ乾燥の大羽式強制循環自動乾燥装置で第一センターは五段式、第二センターは三段式のもので、一時間あたり玄米換算にして第一センターは二十俵、第二センターは十俵の乾燥能力をもっています。ここで乾燥されたモミは、すぐ調整機にかけられ麻袋に包装、出荷されます。



写真は完成した第一ライス・センター

六月は国体の月

お客さんにはあたたかく

六月は国体の開催される月です。「国体を迎えるまちです、美しく」という合い言葉で全国からのお客さんをあたたかく、やさしく迎えるためにも次のことを守りましょう。

◇飲食店や料理店の方からは
1. 深夜営業はしないこと
2. 料金はわかりやすい場所に明示しておく
3. 客の注文しない飲食物は出さないこと
4. 未成年者には酒類を出さないこと

◇一般の方からは
1. 閉店になったらすぐかえること
2. バイク、自動車に乗るときは飲酒しないこと
3. 他のお客にからんだり迷惑をかけたりしないこと

ことしは5日～11日

大たこ合戦

写真は今年の宣伝ポスター

本市最大の観光行事である"大たこ合戦"が、きたる五日～十一日までの七日間開催されます。今年は国体とあわせておこなったり、上野駅構内に実物大の大たこを掲揚するなど関係当局のはりきりようはまた格別。

今年もまた、大たこ十三組、小たこ四十数組が熱戦を展開しみなさんをたのしませてくれることでしょう。

"たこ"合戦の由来

昔、中之口川は毎年のように洪水があり周辺の人々はいつも悩まされどうし。"これでは"と堤防の改修工事につとめ、いまから約三百年前この工事が完工。これで悩みのタネも解消。これを祝い何かやろうと当時新発田藩であった白根町の人々が"たこ"をつくってあげたところ、現在より技術や、くふうが劣っていたため当時村上藩の西白根へついらく。民家や農作物をあらされ、おこった西白根の人たちはさっそく、たこをつくり白根側へたきつけたということです。それがいまでは東西の親睦や地方唯一の健全娯楽にまで発展。こんにちでは名実ともに県下の代表的観光行事として親しまれております。

愛用しましょう

優良品を

県では県産優良品の水準を高め、より権威あるものにしようと県産優良品推奨制度を再検討し、審査規則を改正。今回申し込みのあった製品で市の関係は次のとおりです。家庭用、おみやげ用として広く愛用してください。

なお、県では第二回定例審査会を七月に開催しますから希望のかたは商工課へ申し込みください。

新潟県優良推奨品（市内関係分）

品目	品名	規格	製造工場	
食品	醤油		中央通	ヤマキチ醤油醸造所
	車麩		〃	株式会社麩甚
	〃		〃	有限会社麩新商店
	凧最中、凧煎餅		四の丁	みの口屋菓子店
	凧菓子		五六丁	水野製菓舗
繊維製品	布団綿	桜印特撰	五六丁	綿勇商店
	〃	神楽印	一の丁	株式会社小柳製綿所
	衛生食品材		飯新田	星野勇松商店
家具装備品	黒板		三の丁	株藤村黒板製作所
	仏檀		諏訪木	白根仏檀組合
厨房用品	吸物椀 メラリヤ ペポーオートプル		能登	株式会社星野製作所
体育用品	スキー用 スチールストック		曙町	株式会社白根精機製作所
みやげ品	凧菓子、凧煎餅		五六丁	水野製菓舗
	白根せんべい		四の丁	みの口や菓子店
	語風人形・愛の状差 名所掛・風流掛 凧団扇		桜町	塚田平治
	凧のれん・趣味ののれん		舟江町	丸山染工場
	凧ハンカチ		能登	アサヒヤ洋品店
	おけさのれん 国体ペナント		〃	須田染工場
	趣味のハンカチ（凧ハンカチ）		五六丁	湯川商店

信号機がおめみえ

中央通り・国道十字路

【写真】信号機がとり付けられた国道十字路附近

市内で一番交通の混雑する中央通り新国道八号線十字路で、市内で初めての信号機が取り付けられ、さる二十日から点滅を始めました。

この十字路は、新国道八号線と県道白根・新津線が交差するところで、先月十二日の交通量調査では、日に自動車が国道で三、〇七七台、県道で二、九八三台にも達し、朝夕のラッシュ時は、交通が一時マヒすることもしばしば見受けられるところ。

このたび、公安委員会が建設費五十二万円（うち半額市負担）を投じて設けたもので、これから毎日、この信号機は交通の混雑緩和と事故防止に青・黄・赤色を点滅します。

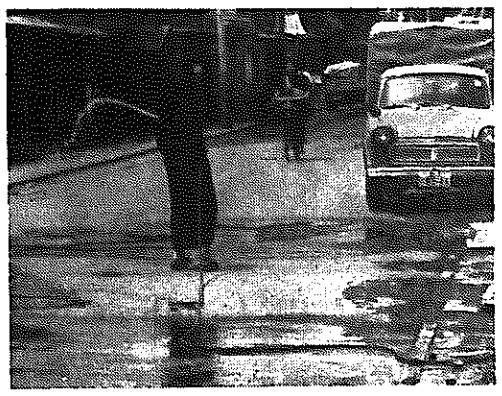
道路の左右をよく見て

―水まきで交通事故―

水銀柱がグーンと昇るきょうこのごろ、道路のあちこちに水まき風景をよく見かけます。

ひっきりなしに走る車。舞い上がるホコリ。これでは水まきを欠かすわけにはゆきません。が、この水まきが思わぬ事故をまねくことがあります。

市内では、すでに水まきによる交通事故が数件発生。これからだんだん暑さが増すにつれ、道路の水まきが多くなりますが、そのときは「自分の家に背を向け、道路の左右がよく見えるようにし、車や人がとおるときは、ホースを下に向け、交通事故がおきないよう、お互いに注意してもらいたい。」と市ではのぞんでいます。



【写真】水まきしているところ（中央通りで）

金利を引き下げ

かねてから自作経営農家の育成のため、「農地取得資金」と「自作農維持資金」の融資をおこなっていましたがこのたび、より一層育成につとめるため農地取得資金の金利を三分五厘に引きさげました。

お知らせ

＜育成資金貸し付けの月を変更＞

前号（5月10日発行）で、育成資金の貸し付けの月は、4、6、8、10、12、2月の6回とお知らせしましたが、4、6、10、12月の4回に変更になりましたので、お間違いのないようにしてください。

＜農地相談室＞

今月の農地相談室は次のとおり開かれます。

農地の交換分割などの農地問題について気軽にご相談ください

6月	23日	24日	25日	26日
駐在室	新飯田	鷲巻	大会郷	茨曽根	庄瀬	臼井	小林	根岸

＜農薬の空中散布＞

きたる27～28日に、根岸、白根、臼井で農薬（＝化めい虫防除）の散布が行なわれます。

＜農協でも取扱い＞

いままで、白根、根岸、小林、臼井の4農協だけ取扱っていました水道料金など企業会計の収納金は、今月1日から市内全部の農協が他の金融機関と同じように、一般窓口納入はもとより、組合員の口座引落しの便宜も取計います。せいぜい、ご利用ください。

行政苦情相談員に小林徳治氏

このほど小林徳治氏（新飯田）は昭和三十九年度行政苦情相談委員に委嘱されました。これは、社会的信用と行政運営の改善に理解と熱意をもつ学識経験者の中から行政管理庁長官が委嘱するもの。

仕事の内容は地方行政監察局長に協力したり、行政について苦情などの申し出があったときは事情を聞き地方行政局に連絡したり、その解答、結果をつたえたりするもの。

国県市町村の仕事や事務手続きに不満のある方は小林委員に相談してください。

白根高校建設寄付金

ご寄付ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

なお、寄付金は総務課で取りあつかっておりますから、市民のみなさまの一層のご協力をお願いします。

三十九年五月二十日現在

マ六万一千百円＝曙町　マ千七百八十五円＝能登第三町内

いままでの合計　七百九十四万九千四百九十四円

前号にて魚町第二と第四の金額がいれかわっていましたので訂正いたします。

注意して農薬散布の事故をなくしましょう

注意事項

1. 必ずゴム手袋、マスクで服装をととのえる
2. 作業は実地指導員のもとで朝夕の涼しいときを選び、2～3時間で交代
3. 作業後、酒を飲んだり、夜ふかしをしない
4. めまいや頭痛がしたら、さつそく医師の診断を受ける